

答申書

(南箕輪村創生総合戦略の検証)

南箕輪村むらづくり委員会

平成30年2月



平成 30 年 2 月 9 日

南箕輪村むらづくり委員会
会 長 宮原 袈裟夫



南箕輪村創生総合戦略の検証に係る答申について

平成 29 年 6 月 5 日付け 29 地第 65 号で諮問されました「南箕輪村創生総合戦略の検証」について、以下のとおり答申いたします。

1. 検討の経緯と結果

平成 29 年 10 月 18 日から 3 回にわたりむらづくり委員会を開催し、「南箕輪村創生総合戦略」の検証を実施いたしました。検証の結果については、別添資料のとおりです。

南箕輪村創生総合戦略の検証結果

項目名	施策名	数値目標名	変更すべき 箇所	変更すべきとした 検証内容
立地特性を生かした職住近接のむらづくり	移住者や女性の就業支援	就労情報へのアクセス数	KPI(※) (H31) 200件/年	目標値と実績値にかい離が生じており、目標値を現状に即し上方修正することが望ましい。
若者定住と郷土愛の醸成による帰ってきたいむらづくり	村内移住・定住・若者帰郷の推進	移住、定住情報へのアクセス数	KPI (H31) 400件/年	目標値と実績値にかい離が生じており、目標値を現状に即し上方修正することが望ましい。
誰もが安心して暮らし続けられるむらづくり	参画・協働の推進とコミュニティの育成	地域見守りたがい員(仮称)等メール配信登録者数	KPI (H31) 100人	目標値と実績値にかい離が生じており、目標値を現状に即し上方修正することが望ましい。
	自然環境に育まれるむらづくり	学校教育での自然学習時間(小中学校平均)	KPI (H31) 30時間/年	時間構成と学習実態にかい離が生じており、目標値を現状に即し下方修正することが望ましい。

(※) KPI : Key Performance Indicators・・・重要業績評価指標

なお、上記の KPI の設定変更のほか、以下のとおり委員会の意見を付しますので、計画を進めるにあたり配慮していただくようお願いいたします。

付帯意見

(1) 立地特性を生かした職住近接のむらづくり

【施策② 魅力的な農業経営の確立】

耕作放棄地面積の減少は、全国的にも厳しい状況の中、本村では改善傾向にあるとの結果であった。また、認定農業者数や認定新規就農者数についても概ね順調に増加しており、取組が結果に結びついているといえる。

一方で、後継者不足や新たな耕作放棄地の発生もあり、課題解消に向け継続的な努力が必要である。耕作困難な農業者が持つ農機具等遊休資産の有効活用も一案であろう。

(2) 若者定住と郷土愛の醸成による帰って来たいむらづくり

【施策② 村内移住・定住・若者回帰の推進】

移住、定住情報へのアクセス数は予想を超える結果となっており、一定の成果が出ていると考えられる。引き続き都市部からの移住・定住につながるよう取り組んでいただきたい。

また、区・組への加入率は順調という結果であるが、地区によってはまだまだ多くの課題があると認識している。区・組に加入しやすい仕組みづくりが必要と思料する。

【施策③ 南箕輪村の魅力開発とブランドづくり】

「大芝高原の利用者数」の実績値が芳しくない結果であった。この結果は、大芝の湯をはじめ大芝高原の施設自体の問題ではなく、施設運営に伴うマネジメントの問題であると考ええる。村や受託事業者はもちろんのこと、大芝高原に関係する人々も力を合わせ、これまで以上に大芝高原の魅力向上に努められたい。

(3) 安心して子どもを産み育てることのできるむらづくり

【施策① 妊娠出産・子育て支援の充実】

妊娠出産・子育て支援の充実に関する数値目標に対する実績値は概ね順調という結果であった。出会いイベントについては結婚への入口の一つであり、将来的に村の活性化にもつながることから、今後も引き続き取り組まれたい。

【施策② 教育の充実】

教育の充実に関する数値目標に対する実績値のうち、「わくわくクラブ会員数」については伸び悩んでいるため、わくわくクラブの認知度が上がるよう工夫されたい。

(4) 誰もが安心して暮らし続けられるむらづくり

【施策① 自然災害に強い地域づくり】

各地区では防災について様々な取組がなされている。各地区の取組事例を紹介するなどして、より一層住民の防災意識の向上に努められたい。

【施策③ 自然環境に育まれるむらづくり】

新学習指導要領（平成 29 年 3 月公示）に従って小中学校のカリキュラムが変更されるため、自然学習の時間を当初計画どおりには確保できなくなった。また一方では、教師の労働環境について全国的に課題が指摘されている。児童・生徒・教師に対してバランスの取れた教育が望まれる。

平成 29 年度南箕輪村創生総合戦略の検証についてのむらづくり委員会開催の経過

開催日		内容
第3回	平成 29 年 10 月 18 日	○南箕輪村創生総合戦略の検証の進め方について ○南箕輪村創生総合戦略の数値目標の検証について
第4回	平成 29 年 11 月 13 日	○南箕輪村創生総合戦略の数値目標の検証について
第5回	平成 29 年 12 月 20 日	○南箕輪村創生総合戦略の数値目標等の見直しの 必要性について ○答申の内容について

むらづくり委員名簿

会 長	宮 原	袈裟夫	久保区推薦
副会長	千	菊 夫	南殿区推薦
委 員	小板橋	紀 光	中込区推薦
委 員	穂 高	正 俊	塩ノ井区推薦
委 員	福 澤	豪	北殿区推薦
委 員	松 澤	純 一	田畑区推薦
委 員	原	文 明	神子柴区推薦
委 員	山 田	茂	沢尻区推薦
委 員	梶 村	隆 志	南原区推薦
委 員	横 道	正 博	大芝区推薦
委 員	原	孝 壽	大泉区推薦
委 員	足 立	芳 夫	北原区推薦
委 員	春 日	啓 子	村長指名
委 員	唐 澤	顕 匡	村長指名
委 員	唐 澤	喜 廣	村長指名
委 員	小 林	幸 代	村長指名
委 員	関 口	なおみ	村長指名
委 員	内 藤	良 昭	村長指名
委 員	中 川	博 夫	村長指名
委 員	平 嶋	菜 美	村長指名
委 員	三 澤	澄 子	村長指名
委 員	小 松	恒 輝	公募
専門委員	上 野	謙 二	日本郵便南箕輪郵便局
専門委員	唐 木	敏 秀	上伊那農業協同組合南箕輪支所
専門委員	小 山	敏 彦	アルプス中央信用金庫南箕輪支店
専門委員	竹 内	智 彦	八十二銀行南箕輪支店
専門委員	小 松	和 雄	連合上伊那地域協議会
専門委員	伊 藤	秀 男	伊那ケーブルテレビジョン
専門委員	真 子	浩	不動産鑑定士